

教育内容に関するアンケート調査 結果報告（短大）

令和5年3月13日
教学支援センター

1 調査目的

在学中に身に着けさせる学力や資質・能力及び養成しようとする人材像に照らして、卒業生が、本学の教育内容等についてどのように評価しているのか等の調査を行い、結果を本学の教育改革にフィードバックすることにより、更なる改善に資する。

2 調査期間

令和4年11月

3 調査対象

卒業生(令和2年3月卒業生)

4 調査方法

Google フォームによる回答（無記名式）

5 回収率

大学教育内容アンケート調査の配布数と回収率

コミュニティ	食物栄養	保育	合計	宛名不明	回答数	(回答率)
76	48	89	213	16	21	10.7%

6 アンケート調査結果

A あなた自身について伺います

(1) 卒業時の所属学部・学科

- ① コミュニティ生活学科 6人
- ② 食物栄養学科 5人
- ③ 保育学科 10人

(2) 性別

- ①男性 2人 ②女性 19人

(3) 現在の勤務先の業種

- ① 教育・学習支援業 8人 ② 医療・福祉 7人
- ③ 卸売業・小売業 0人 ④ 金融業・保険業 0人
- ⑤ 建設業・不動産業 0人 ⑥ サービス業 3人
- ⑦ 製造業 0人 ⑧ 農業・漁業・林業 0人
- ⑨ 公務員 0人 ⑩ 無職・その他(アルバイト等) 3人

B 本学の教育内容について伺います

(1) 本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします

- 1-1 幅広い教養が身についた
- 1-2 専門的知識とその応用力が身についた
- 1-3 積極性・チャレンジ精神が身についた

- 1-4 豊かな人間性が育まれた
- 1-5 生涯にわたって学び続ける能力が身についた
- 1-6 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力が身についた
- 1-7 問題を発見し、解決する能力が身についた
- 1-8 コミュニケーション能力が身についた
- 1-9 プレゼンテーション能力が身についた
- 1-10 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力が身についた
- 1-11 実践に役立つ資格・検定が取得できた

(2) 本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っていますかお尋ねします

- 2-1 専門的知識・技術の修得
- 2-2 対人援助力の養成
- 2-3 幅広い教養教育の実践
- 2-4 実習等に基づく実践的な教育
- 2-5 汎用的能力の養成
- 2-6 コミュニケーション能力の涵養
- 2-7 きめ細やかな指導体制
- 2-8 自由な校風
- 2-9 個性を伸ばす教育
- 2-10 実社会で通用する知識・技術の養成

C 就職・キャリア支援について伺います

(1) 在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役立っていると思う事は何ですか

- ①専門的知識及び技能
- ②各種免許状及び資格・検定取得等
- ③社会人としての基本的マナー
- ④コミュニケーション能力
- ⑤幅広い教養
- ⑥プレゼンテーション能力
- ⑦問題解決能力
- ⑧積極性・チャレンジ精神
- ⑨語学力(外国語含む)
- ⑩情報処理関係技術
- ⑪アクティブ・ラーニング
- ⑫読書
- ⑬ボランティア活動
- ⑭サークル活動
- ⑮アルバイト
- ⑯その他()

(2) 就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけばよかった」と思う事は何ですか

- ①専門的知識及び技能の習得
- ②各種免許状及び資格・検定の取得
- ③社会人としての基本的マナーの習得
- ④コミュニケーション能力の習得
- ⑤幅広い教養の習得
- ⑥プレゼンテーション能力の修得
- ⑦問題解決能力の習得
- ⑧積極性・チャレンジ精神の習得
- ⑨語学力(外国語含む)の修得

- ⑩情報処理関係技術の修得
- ⑪アクティブ・ラーニングの習得
- ⑫読書
- ⑬ボランティア活動
- ⑭サークル活動
- ⑮アルバイト
- ⑯その他()

(3) 在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中にやっておくとよいと思うことは何ですか

- ①早期の進路に対する準備
- ②各種免許状及び資格・検定取得等
- ③職種・業界研究
- ④インターンシップの経験
- ⑤社会人としての基本的マナーの修得
- ⑥文章能力・読解力の向上
- ⑦語学力(英語等)の向上
- ⑧積極的な企業等へのアプローチ
- ⑨就職・キャリアセンターの活用
- ⑩その他()

(4) 日常、仕事をする上で職務上の難しさや大変さを感じることは何ですか
どんなことでも結構です。ご自由にお書きください。(自由記述)

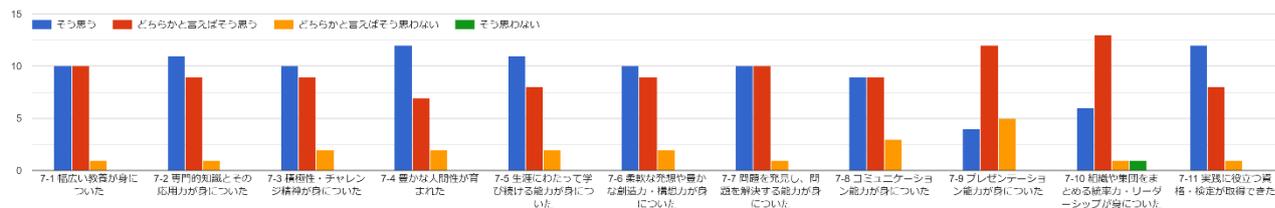
7 調査結果

集計数 21 (男性:2 女性:19)

B 本学の教育内容について伺います

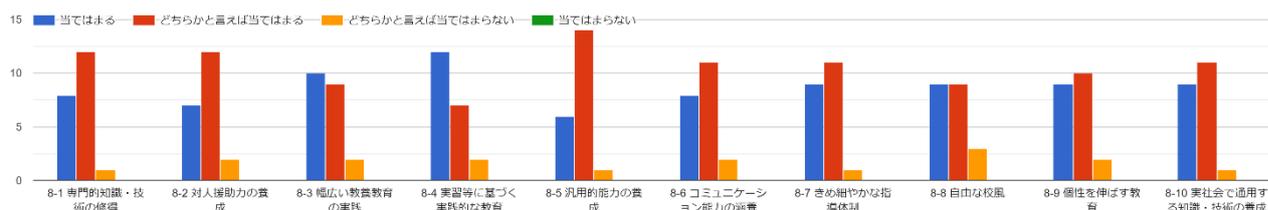
(1) 本学での授業や活動を通して、どのような力が身につきましたかお尋ねします

- 1-1 幅広い教養が身についた
- 1-2 専門的知識とその応用力が身についた
- 1-3 積極性・チャレンジ精神が身についた
- 1-4 豊かな人間性が育まれた
- 1-5 生涯にわたって学び続ける能力が身についた
- 1-6 柔軟な発想や豊かな創造力・構想力が身についた
- 1-7 問題を発見し、解決する能力が身についた
- 1-8 コミュニケーション能力が身についた
- 1-9 プレゼンテーション能力が身についた
- 1-10 組織や集団をまとめる統率力・リーダーシップ能力が身についた
- 1-11 実践に役立つ資格・検定が取得できた



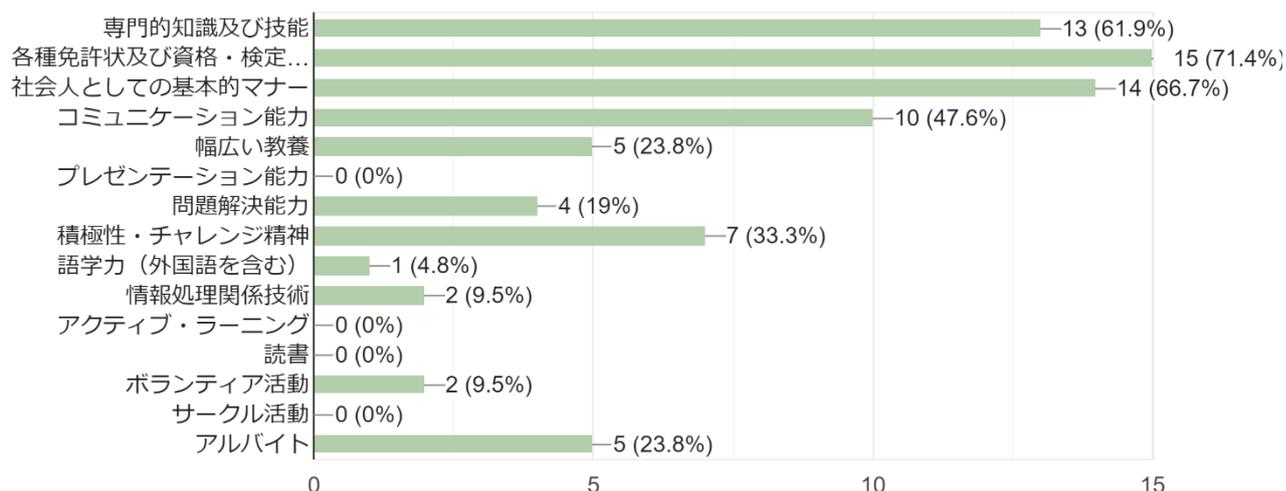
(2) 本学は次のようなことを教育の特徴としていますが、これらが卒業後に役立っていますかお尋ねします

- 2-1 専門的知識・技術の修得
- 2-2 対人援助力の養成
- 2-3 幅広い教養教育の実践
- 2-4 実習等に基づく実践的な教育
- 2-5 汎用的能力の養成
- 2-6 コミュニケーション能力の涵養
- 2-7 きめ細やかな指導体制
- 2-8 自由な校風
- 2-9 個性を伸ばす教育
- 2-10 実社会で通用する知識・技術の養成

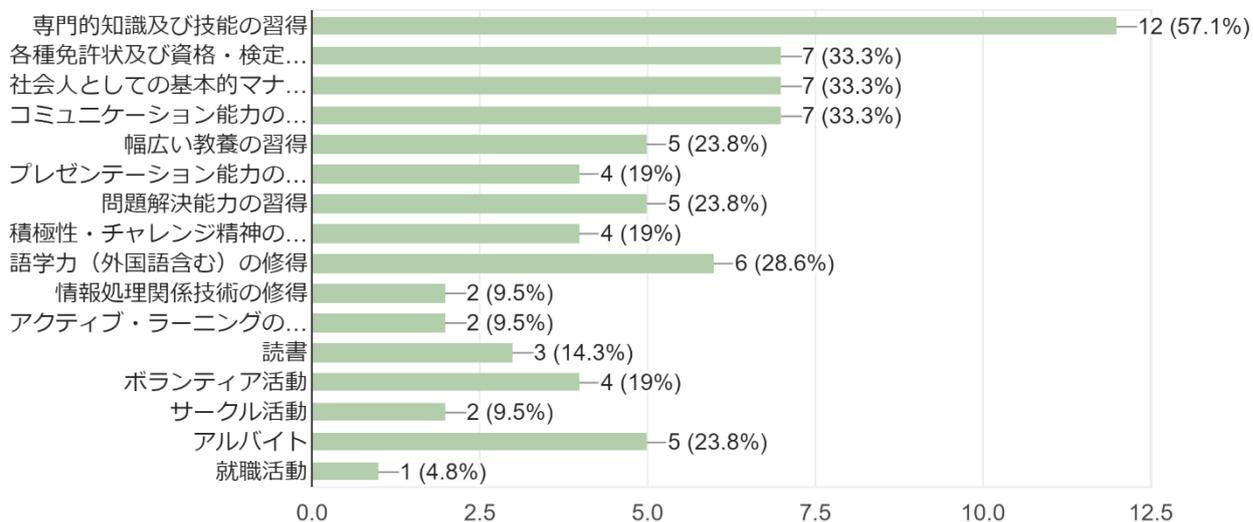


C 就職・キャリア支援について伺います

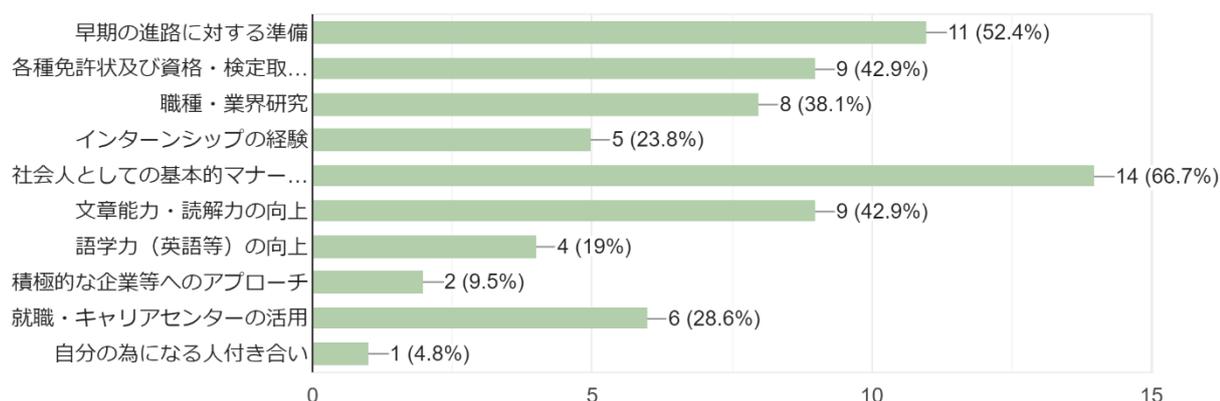
(1) 在学中に学んだことや経験したことが、就職後に役立っていると思う事は何ですか



(2) 就職後、「在学中にもっと積極的に取り組んでおけばよかった」と思う事は何ですか



(3) 在学生に対し、自分の進路を決めるとき、在学中にやっておくとよいと思うことは何ですか



8 結果と分析

コミュニティ生活学科	<p>専門知識や技能、幅広い教養、実践に役立つ資格・検定については、在学中の学びにほぼ満足していることがわかった。一方、プレゼンテーション能力や積極性などの未熟さを実感している様子が伺えた。2年間の授業の中で、専門知識や技能を身につけ、資格・検定取得と並んで、プレゼンテーション能力や積極性を育てていくための授業内容改善が課題であることがわかった。</p>
食物栄養学科	<p>卒業後、栄養士を中心とする食に関連する分野で活躍することを踏まえて、教養科目の内容を充実させるとともに、専門的な知識や技能を身に付けるため、専門科目の授業内容を充実させる。</p> <p>また、セミナー&チューター制を活かした学生一人ひとりへのきめ細かな教育指導を行い、学科の行事をさらに充実させる。学生生活を通して、学生自身が社会人として必要となる基本的マナーやコミュニケーション能力、問題解決能力等を身に付けられるよう、学科全体で教育指導を行う。</p> <p>進路支援については、キャリアセンターと連携しながら、学生一人ひとりの希望を把握しながら、早期から取り組めるよう情報提供を行い、支援に取り組みたい。</p>
保育学科	<p>以前から、本学科の入学生の自己肯定感の低さが問題として挙がっていた。そのため、すべての学生を状況に応じて受け入れ育てるという学科教員の意識の統一を行ってきた。更に細やかに学生の状況を把握し、支援態勢を整備する必要があると感じている。</p> <p>PCを扱う能力については、自覚して学ぶよう働きかけていく必要がある。就職活動への早期取組への意識付けも行っていきたい。</p>